

| | | | | | | | | | |
|----|-------|-----|---|----|---|----|-----------|----|--------------|
| 科目 | 政治・経済 | 単位数 | 2 | 学年 | 3 | 学級 | AJM 系列 | 学科 | 普通科 国際教養科 |
|----|-------|-----|---|----|---|----|-----------|----|--------------|

| | |
|------------|---|
| 学習の到達目標 | 民主政治の基本原理や現代経済のしくみを学ぶことによって、現代社会が抱える諸問題を主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。 |
| 使用教科書 副教材等 | 教科書「政治・経済」数研出版 副教材「政治経済資料2015」とうほう |

| 学期 | 月 | 学習項目 | 学習内容の説明 | |
|----|----|---------|---|--|
| 前期 | 4 | 1 現代の経済 | 現代経済のしくみを、身近な例を通じて学習し、現代の日本が抱える諸課題について考える。 ① 人間と経済活動 ② 資本主義経済の発展と変容 ③ 経済活動の主体 ④ 市場経済のしくみと物価の動向 ⑤ 国民所得と経済成長 | |
| | 5 | | | |
| | 6 | | | |
| | 7 | | | |
| | 9 | | | |
| 後期 | 10 | 2 現代の政治 | ① 政治と法 ② 民主政治のあゆみ ③ 民主政治の基本原理とその展開 ④ 政治体制の比較 ⑤ 日本国憲法の基本的性格 ⑥ 基本的人権の保障 ⑦ 日本国憲法の平和主義 | |
| | 11 | | | |
| | 12 | | | |
| | 1 | | | ① 国会・内閣・裁判所・地方自治のしくみ ② 政党・選挙制度・世論と情報化社会 |
| | | | | |

| | | |
|--------------|--|--|
| 評価の観点及び評価の方法 | 関心・意欲・態度 | 授業に真剣に取り組むとともに、自ら進んでニュースや新聞に親しみ、最新の情報を収集する能力を高めてもらいたい。 |
| | 思考・判断・表現 | 様々な情報を収集・分析し、出来事の背景を主体的に考察する力と、公正な判断をする能力を身につけてもらいたい。 |
| | 資料活用の技能 | 教科書、資料集だけでなく、新聞等のマス・メディアによるニュースなどにも積極的に目を通し、資料を活用する方法と分析する能力を高めてもらいたい。 |
| | 知識・理解 | 現実に起こっている出来事を正しく分析するために、現代を中心とする政治・経済の基本的なしくみを理解してもらいたい。 |
| | 評価方法 | 前・後期とも、考査の点数を基本に、出席状況・ノートや課題の提出状況などの平常点を加味して評価を行う。年間を通じての評価は、前・後期の平均とする。 |
| 担当教諭から | 現代世界で起こっている様々な出来事の背後に潜む「真実」を探るためには、政治・経済の基本原則を知り、主体的に考える力を身につけることが不可欠です。社会の出来事に関心を持って授業に臨もう。 | |